

地域情報通信基盤整備推進交付金事業事後評価表

事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
市町村名	桜川市			所管部署	企画課		
事業の概要	事業年度	H21年度（補正）		事業完了日	平成23年1月19日		
	総事業費	320,823千円		補助対象事業費	320,823千円		
				交付金額	106,941千円		
	整備対象地域	大和地区・真壁地区					
	条件不利地域	—					
	事業の内容						
	<p>茨城県桜川市内のブロードバンド・ゼロ地域を含む、大和地区、真壁地区に光ファイバ網を敷設し、超高速ブロードバンドサービスを提供し、都市部及び地域間の情報格差の是正し、地域活性化を図る。</p> <p>また、大和地区、真壁地区において、IRU契約の締結により電気通信事業者に芯線貸付を行うことによって、電気通信事業者による超高速ブロードバンドサービスの提供を実施する。</p>						
サービス開始日	平成23年2月15日						
サービス形態	公設民営（IRU）						
契約先	東日本電信電話株式会社						
整備計画時の目標	実績						
	初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
整備地域の世帯数	8,059	8,059	8,115	8,214	8,229	8,245	8,250
加入世帯数	1,627	8,059	2,326	3,198	3,731	4,009	4,221
加入率（％）	20.2%	100.0%	28.7%	38.9%	45.3%	48.6%	51.2%
提供サービス内容及び料金	<ul style="list-style-type: none"> ・加入料：18,800円（税抜・工事費込） ・月額：100Mbps 5,200円（税抜） 						
これまでの加入促進の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年10月1日発行の市内全戸配布の広報誌に整備の概要を掲載した。 ・平成22年11月1日、サービス開始及び説明会の案内パンフレットをエリア内の全戸に配布した。 ・平成22年11月16日～20日、エリア内の各公民館において説明会を実施し、その際、事前申し込みを受け付けた。（5か所、8回実施） ・平成23年～毎年、市内で開催される市民祭にブースを出展し、相談会、PR活動を実施している。 						
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルディバイド（情報格差）の解消 						
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットがより身近なものとなり、ソーシャルメディアなどを利用した情報発信や住民同士の交流が盛んになった。 						
評価及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・当初は全世帯の加入を目標としていたが、平成27年度末の加入率は51.2%であり、近年は加入率の伸びも鈍くなってきている。現在の加入率から推測すると、パソコンやスマートフォン、タブレット等を日常的に使用している、ブロードバンド環境を必要としている方が住む世帯にはほぼ普及したと思われるので、今後は高齢者世帯などへの普及活動が加入率を伸ばすための課題であると考えられる。 						
今後の取組及び方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き市民祭等にブースを出展しPR活動をおこなう。 						